

新型コロナウイルス感染職員の発生について

今般、当センターに勤務する職員が新型コロナウイルスに感染したことが判明しました。皆様にはご心配をおかけいたしますが、感染拡大防止に全力で努めておりますので、ご理解のほどをよろしくお願い申し上げます。

1 勤務する職員の概要

医師 40歳代 男性

2 経過、症状

8月19日（水） 出勤あり。
8月20日（木） 出勤あり。
8月21日（金） 出勤あり。午後から発熱、咳、倦怠感あり。
8月22日（土） 出勤なし。
8月23日（日） 出勤なし。解熱、咳、倦怠感改善。
8月24日（月） 出勤なし。午前にPCR検査を実施。午後に陽性判明。

3. 行動歴

8月19日から21日まで勤務。勤務中は原則としてマスクを着用していました。現在、当該医師は当センターに入院中。感染経路は保健所において調査中。

4. 接触者

現在、保健所において調査中ですが、職員1名を濃厚接触者と判断し、健康監視のため最終接触日から2週間の自宅待機としています。なお、当該職員の健康状態について、現時点では体調の変化はありません。

患者様については濃厚接触に該当する方はおりませんが、接触した可能性のある外来患者様18名に対して、当該医師の勤務する診療科から電話により外来担当医が陽性判明したことを説明するとともに、2週間の自己健康監視と有症状（発熱・呼吸症状・味覚嗅覚障害）時に報告いただくよう依頼しています。

5. 感染拡大防止策

当該医師の勤務する診療科においては、日頃から頻回に次亜塩素酸系消毒薬で消毒清掃を行い、感染拡大防止策を講じています。今般の感染判明を受けて、改めて当該診療科及び当該医師の利用した可能性のある場所について消毒清掃を行いました。

6. 今後の診療体制

入院・外来診療については、引き続き感染防止対策を実施の上、通常通り行います。